

令和3年度 HIV感染症研修会プログラム

開催日：令和3年9月27日（月）～ 28日（火）

場所：国立病院機構大阪医療センター 緊急災害医療棟 3階 講堂／2階 研修室

第1日 令和3年9月27日（月）	第2日 令和3年9月28日（火）
受付 12:30-13:00(30分)	受付 8:40-9:00(20分)
13:00-13:05(5分) 研修会説明・諸注意	⑦ 9:00-9:45(45分) 「HIVとカウンセリング」 国立病院機構大阪医療センター 臨床心理室 主任心理療法士 安尾利彦
13:05-13:10(5分) 「開会挨拶」 国立病院機構大阪医療センター 院長 松村泰志	⑧ 9:45-10:30(45分) 「日和見感染症(PCPを中心に)」 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科 科長 上平朝子
① 13:10-13:55(45分) 「疫学と抗HIV治療ガイドライン」 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白阪琢磨	休憩 10:30-10:40(10分)
② 13:55-14:40(45分) 「HIV感染症の診断」 国立病院機構大阪医療センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御室長 渡邊大	⑨ 10:40-11:55(75分) A:症例検討 (医師・薬剤師向け) 感染症内科医師 薬剤師 対象:医師・薬剤師向け 2階 研修室 B:症例検討 (他職種との連携) HIV看護コーディネーター、MSW 薬剤師、臨床心理士 対象:どなたでも 3階 講堂
休憩 14:40-14:50(10分)	※申込時にご希望をご選択ください。人数の都合によりご希望に沿えない場合もございますので予めご了承ください。
③ 14:50-15:35(45分) 「抗HIV薬の特徴と薬剤師の役割」 国立病院機構大阪医療センター 薬剤部 主任薬剤師 榎田宏幸	休憩 11:55-13:00(65分)
④ 15:35-16:20(45分) ディスカッション「抗HIV療法の実際」 国立病院機構大阪医療センター エイズ先端医療研究部 HIV感染制御室長 渡邊大 薬剤部 主任薬剤師 榎田宏幸	⑩ 13:00-13:45(45分) 「HIV感染者における消化管病変」 国立病院機構大阪医療センター 消化器内科 医長 榎原祐子
休憩 16:20-16:30(10分)	⑪ 13:45-14:30(45分) 「外来・病棟看護と療養支援」 国立病院機構大阪医療センター HIV看護コーディネーター 中濱智子
⑤ 16:30-17:15(45分) 「HIV陽性患者における外科手術」 国立病院機構大阪医療センター 外科 医師 俊山礼志	休憩 14:30-14:40(10分)
⑥ 17:15-18:00(45分) 「血友病診療・凝固因子製剤の使い方」 国立病院機構大阪医療センター 血友病科・感染症内科 医長 西田恭治	⑫ 14:40-15:25(45分) 「HIVとソーシャルワーク」 国立病院機構大阪医療センター 医療福祉相談室 医療社会事業専門員 岡本学
	⑬ 15:25-16:25(60分) 「薬害エイズとHIV診療体制」 特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権<MERS> 理事 花井十伍 氏
	16:25-16:35(10分) アンケート回答
	16:35-16:45(10分) 「修了証授与」・「閉会挨拶」 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白阪 琢磨

《交通アクセス》

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

(〒540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14)



- ・大阪市営地下鉄 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 11 番出口すぐ
- ・大阪市バス 「国立病院大阪医療センター」下車

敷地案内図(研修会場:緊急災害医療棟 3階 講堂／2階 研修室)

